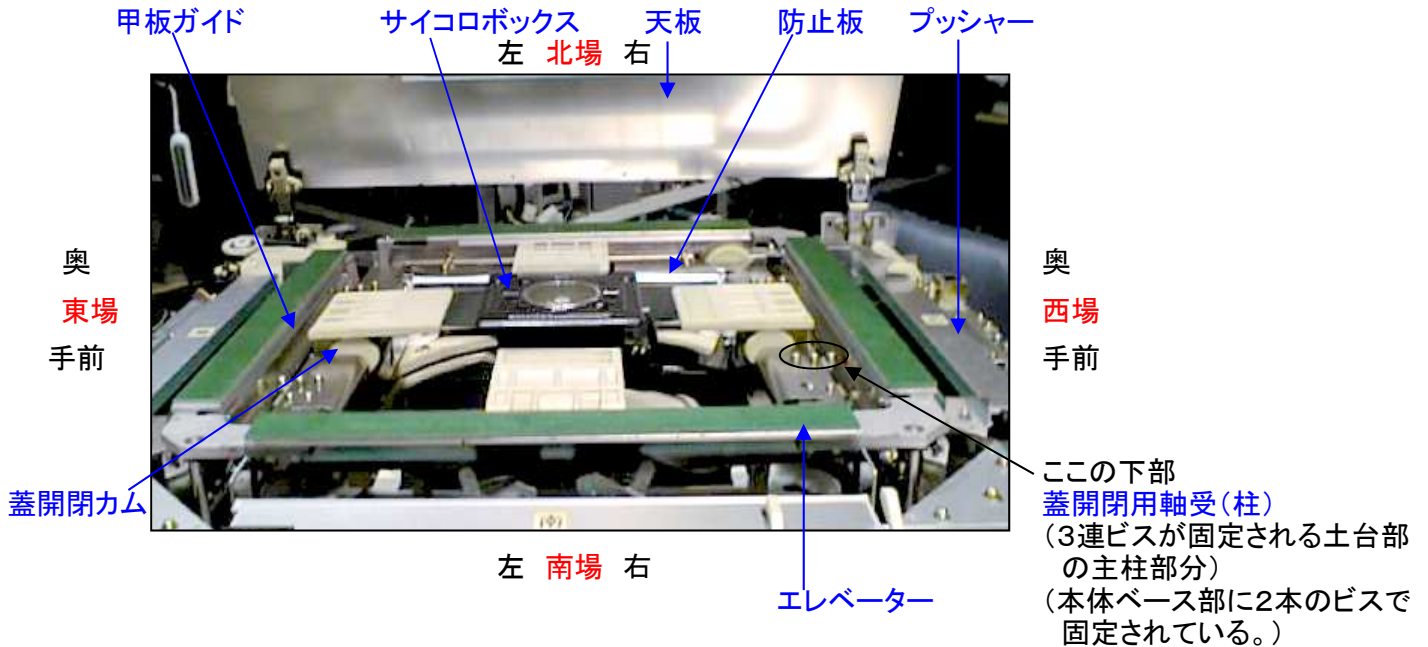


蓋開閉調整方法

1. 各部の名称や位置の確認をして下さい。



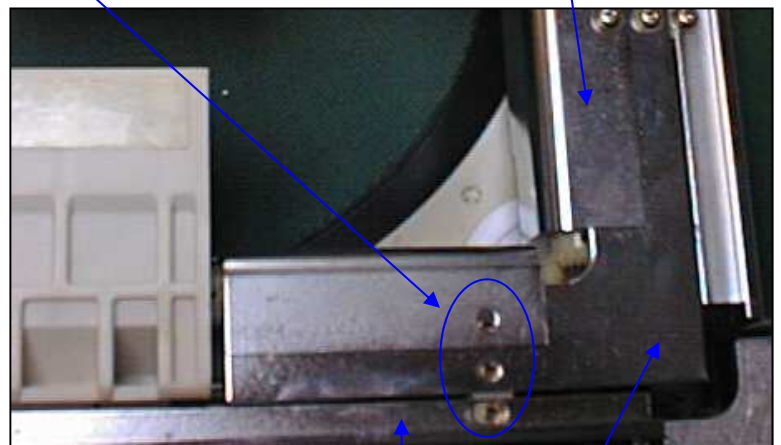
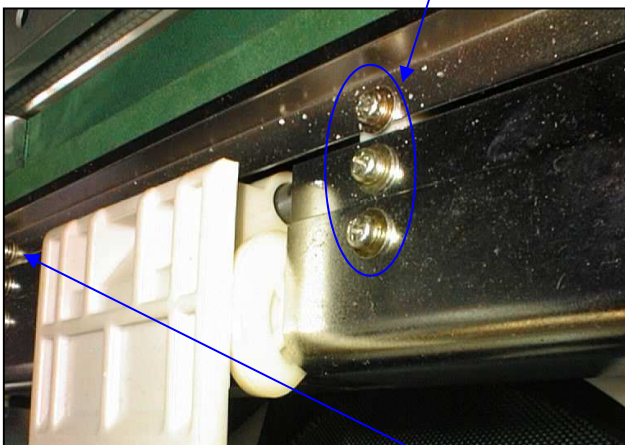
2. 各場の蓋開閉カムのズレを確認する。

3. 西場が駆動部ですので、狂いの出ることはありません。

* 西場のカムが定位置にない場合は、トラブルランプの点滅になります。
 (完了ランプが点滅にならない場合は、蓋開閉制御カムとスイッチの位置ズレですので、蓋開閉スイッチの交換方法を参照して下さい。)

4. 東場・南場・北場のズレ方は、バラバラではなく、同じ角度になっている事が多い様です。

①この場合は、北場右のビス3本と南場右のビス3本の計6本を外します。

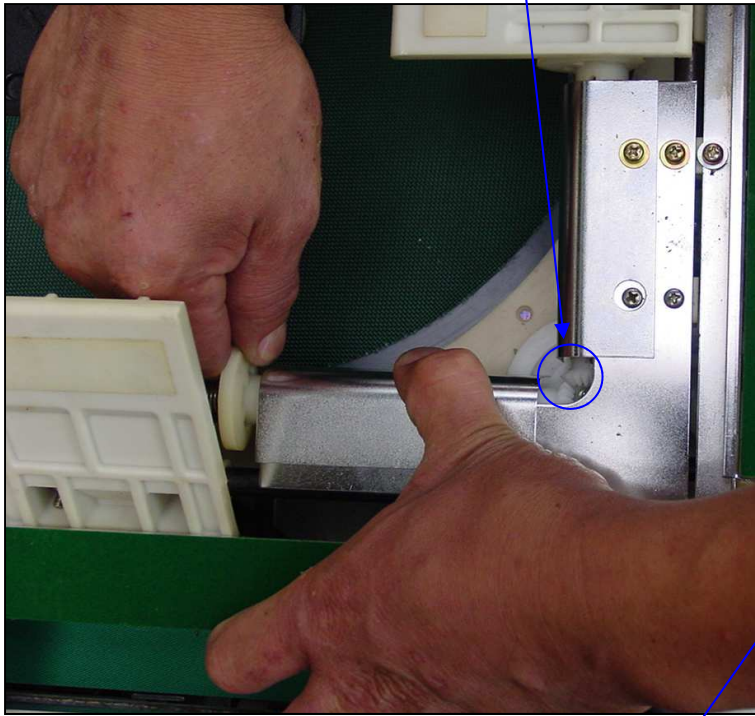


②両場の甲板ガイドの残りビス各1本を外し、甲板ガイドを取り外します。

③東場・南場・北場のズレ方が、バラバラの場合は、各部のビス3本 X 8ヶ所 = 24本を外します。
 (その他のビスは、絶対に外さないで下さい。)

5. マイタギヤを合わせる。

図. 1



マイタギヤ

(蓋開閉用軸受が白色樹脂製の場合)

作業手順

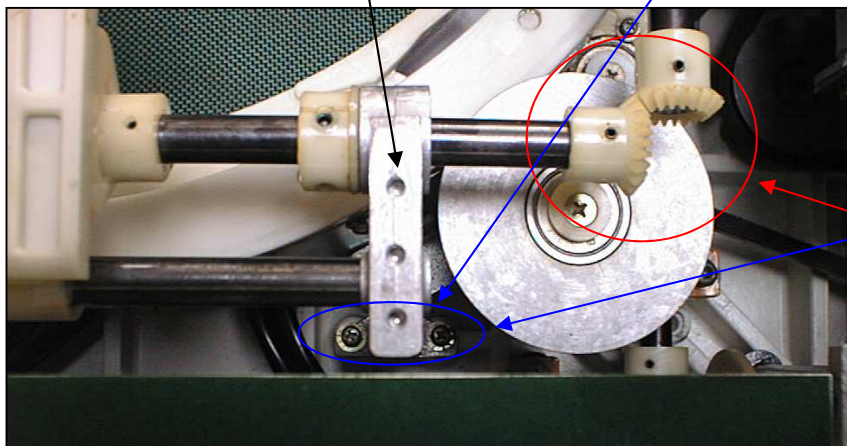
- ① マイタギヤの噛み合わせを、図. 1の様に左親指で外側に押し出して、噛み合わせを外しその状態を維持しておく。
- ② 蓋開閉カムを図. 1の様に指でマイタギヤの1コマ分だけ正常方向にずらす。
- ③ 反対側のマイタギヤも同様に作業を行う。
- ④ 全場の蓋開閉カムが定位置に来る様に何度か繰り返して行う。

(蓋開閉用軸受が金属製の場合)

- ① 蓋開閉用軸受の固定ビスを軽く、緩めておく。
(各場の左右1柱に2本のビスで固定されている。)

- ② 上記の作業手順を行う。

樹脂製と金属製がある



- ③ マイタギヤの噛み合わせが良いところで、各場の柱ビスを固定する。

6. 各部のビスを固定して終了です。

作業手順

- ① 全場のギヤカバー・防止板固定ビス内側2本を固定する。
(先ず仮止めして、位置調整してから固定する。)

- ② 拡大図を参照し、甲板ガイドを固定する。

- ③ 試運転をする。 拡大図 1mm以下(0.5mm位)

左右が同じ位

甲板ガイド

